

研究助成事業

1 視察派遣補助

- ・日本連合教育会研究大会 茨城大会(8/21・22)
- ・信濃教育会総集会 佐久大会(7/5)
- ・信州教育の日 松本大会(11/15)

2 研修補助(視察研修含む)

- ①個人・グループ研修視察補助 3万円 49名程度
- ②団体視察派遣(県内外) 5万円 1団体
- ③海外視察派遣 (ニュージーランド)
 今回はR9年度(R7・8年度は休止)原則隔年実施
 北信地区他郡市教育会も参加予定
- ④同好会補助 2万円+(1,200円×会員数)
- ⑤同好会県大会(長水地区内)補助 3万円以内

教育図書研究調査事業

会員の調査研究を学習資料に活用します。

- (1)長野市上水内郡地図作成
- (2)教材データベース作成
- (3)「わたくしたちの郷土」作成



連携・共催・協働

長野上水内中学校校長会 との共催

「生徒会サミット」

- ①8/30(土)参集 ②2/4(水)オンライン

長野市教育委員会 との共催

「わくわくリーダーズながの」

年6回実施予定 市内企業等との連携実施

信州大学教育学部生・院生

への情報提供

スクリレによる情報提供

授業公開や夏季大学への参加案内

北信地区他郡市教育会

との連携・協働

研修案内の提供、情報交換

「オータムセミナー」の共同開催

長水地区私立小中学校

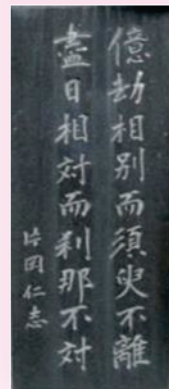
との連携

研修情報等の発信

「準会員」としての入会呼びかけ

わたしたちの道標

「おくごうあいわかれて しゅゆもはなれず
 じんじつあいたいて せつなもたいせず」



会館南側に建てられている碑です。長野上水内の教育の根源をご指導いただくためにお招きした京都大学名誉教授の片岡仁志先生の揮毫によるもので、大燈国師の言葉です。

億劫:永遠と思えるほど長い時間

須臾:認識できないほどわずかな時間

盡日:一日中 ずっと

刹那:とても短い瞬間

(仏教の概念で最小の時間)

人格、人間と人間の関係、無、愛について述べられています。哲学同好会で極めてみましょう。

長野上水内教育会館(事務局)

〒380-0936 長野市中御所岡田町15-5

電話 (026) 226-2458 FAX (026) 226-1854

E-mail jimukyoku-nkkyoikukai@kminochi-edu.or.jp

HP <http://www.kminochi-edu.or.jp/>

休館日 土・日・祝日・水曜日午後1時以降

更級教育館

〒388-8006

長野市篠ノ井御幣川1201 電話/FAX (026) 292-0419

長野上水内教育会HPはこちら▶



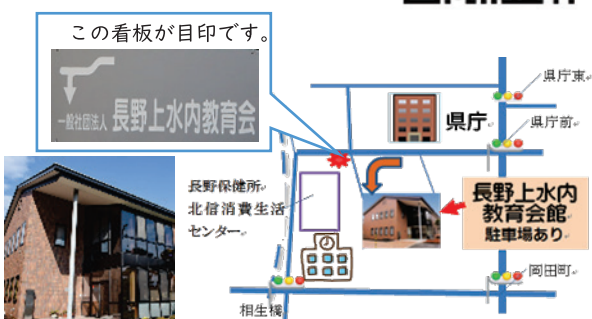
入
り
や
す
い
会
費

- 正規教職員 年額(円)
 (本給×5/1000+50)×12ヶ月
- 県費講師 年額 3,000円
- 再任用職員 年額 2,000円
- 市町村費職員 年額 1,500円
- 育休中の職員 無料
- 準会員(郡内公立小中特校以外の方) 年額 3,000円



HP更新などの最新情報がお持ちのスマホに届く便利なアプリです。

右の二次元コードを読み取ってインストールしてください。
 (詳細別紙)



令和7年度

事業案内



教育会主題

「自律した学習者の育成～学びのその先へ～」



総集会

自ら求め 人を知り 人とつながり 学び続ける

一般社団法人

長野上水内教育会

館銘碑 揮毫 奥村 秀雄先生



Edカフェ長水

還す

語る

共に

考える

誘う

総集会

参画・対話型研修 NZ 視察研修報告+教育対話
 「Tomorrow's school」
 ～私たちがNZで学んだことをどう生かすか～

第16回夏季大学 宮下健司先生・富樫 均先生
 座談会「県歌信濃の国」近藤洋一先生・田辺智隆先生

北信地区他郡市教育会との連携・協働
 研修会への参加呼びかけと共同開催の試行

研究委員会のあり方検討
 教育課程研究協議会の見直しを踏まえて

信大教育学部生・院生への研修情報提供
 研究委員会授業公開・夏季大学等の情報発信



長水セミナー



夏季大学



夏季大学 臨地講習

研究調査事業

研究調査委員会

教師力向上部

語り合おう

- 1 共育塾企画運営
「共育塾」を冬季大学期間に実施
- 2 Ed カフェ長水
【中心講師】
岩川直樹先生(埼玉大教授)
大日方貞一先生(信教会長)
- 3 授業・学級づくり(小)
- 4 授業・学級づくり(中)
- 5 特別支援教育 *新設
悩みや工夫を語り合い、
研修の企画などを通して
同僚性 UP

教科研究部

深めよう

- 1 国語 2 社会
- 3 算数・数学 4 理科
- 5 生活・総合 6 音楽
- 7 図工・美術 8 体育・保健
- 9 家庭科・技術家庭科
- 10 外国語活動・外国語
- 11 道徳 12 特別活動

お互いの授業に学び合い
授業力 UP

原則 全員授業公開

◎アンダーラインの7委員会は
長野市教育センターとの共同
研究(委員も兼務)

特別企画部

広げよう

- 1 デジタル広報 2 科学展
- 3 図工美術展 4 書写書道展
- 5 教材データベース
- 6 地図作成
- 7 社会科資料作成
- 8 会報編集 9 会誌編集
- 10 教育会沿革史

地域素材の教材化や
展覧会運営、広報活動等で
専門性 UP

◎「教育会沿革史委員会」は、
令和6、7年度は募集しません。

講演講習事業

初任者研修会

4月8日(火) 長野市初任者スタート研修と共同実施
上水内・特校・初任講師・対象外の方もぜひ参加します。

総集会

教育対話

テーマ「Tomorrow's school
～私たちがNZで学んだことをどう生かすか～」

5月17日(土) 会場：長野上水内教育会館
8:55～12:00 参集とオンライン

ファシリテーター 田川 昌彦 先生(事務局長)
助言者 伏木 久始 先生(信大教育学部教授)
パネラー
・武田 佑樹 先生 ・宮川 友梨 先生
・小田切洋輔 先生 ・堀口はるか 先生

〈問題提起〉
集団教育が前提となり一人ひとり個性豊かな子どもを対象にしていることが軽視されがちな日本の学校を、国際的な視野から問い直す機会が必要であると考えます。

「子どもファースト」の国 ニュージーランド
1989年からの教育改革「Tomorrow's school」で「学校は誰のものか？」を徹底的に議論。「現場のことは現場に任せるしくみづくり」に辿り着いた。若い先生方が肌で感じたニュージーランドの教育と、日本の明日の教育に生かせるヒントを語り合います。

教育懇談会

8月2日(土) 午後

講演と情報交換
演題「サードプレイスでの
学びの場の大切さ」
長野市副市長 松山 大貴 さん

多様な個性・才能・
創造性を育むサード
プレイスの必要性が
高まる中、まち全体
で子どもたちを
育てる環境づくり
についてお話し
します。

会場：ホテルメトロポリタン長野

講師研修会

① 6月10日(火) 午後

対象：講師、支援員の先生方、大学生など
会場：長野上水内教育会館 参集

教育会のことを知ったり、教師としてのあり方を学んだりしましょう。
仲間と出会うチャンスです。

② 11月6日(木) 午後 参集とオンライン

オースタムセミナー

【長水会場】 どちらにも参加できます！

※信教「信州教師塾B」と共催
※上高井教育会と共同開催
対象：教職5年未満の教諭、初任者、
講師、支援員、産育休などの先生方
「主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業の構想・評価」
…信州大学教育学部講師 榎本 哲士 先生
【上高井会場】
「子どもが安心して学べる教室づくり～インクルーシブ教育を実現するリーダーを目指して」
…信州大学教育学部講師 楠見 友輔 先生

冬季大学

秋～冬にかけて行われる同好会の研修や
講演会などを「冬季大学」
としてご案内します

11月29日(土)
13:30～15:30 オンライン

熊本大学教育学部准教授 苫野 一徳 先生

演題「体験してみよう！本質観取～よい授業とは？～」

「本質観取」という哲学対話があります。学びとは何か？
思いやりとは何か？友情とは？恋とは？こうした「○○
とは何か？」という問いについて、できるだけ誰もが納得
できる共通理解を見出し、言葉にして編み上げていく
対話の実践です。2024年度からは小学校、25年度から
は中学校の道徳の教科書(光村図書)に、この本質観取
の時間も設けられています。本講座では、この本質観取
の哲学対話を、気軽に楽しく体験する時間をご一緒に
したいと思います。

哲学対話

2月21日(土) 午後
会場：信州大学教育学部
参集とオンライン

東京大学大学院教授 梶谷 真司 先生

演題「考えることと書くこと
～対話的文章法の試みⅡ～」

私たちは学校教育の中で文章を書く機会はあるのに、
どうすれば書けるようになるのかについてほとん
ど学ばない。それは、実をいうと、どうすれば考えられ
ようになるのか学ばないことと関連している。哲学対話
が考えることを学ぶ場であるなら、対話から書くことにつ
ながることで書くことも学べるはずである。

第2回は、資料を読んだ上で「対話的文章法」を実践す
ることで、誰でも確実に楽しく文章が書けるようになる体
験をしていただきます。

夏季大学

会場：第1～4講座…長野上水内教育会館 参集とオンライン
第5講座…県立美術館 第6講座…黒姫童話館 第7講座…戸隠森林植物園他 第8講座…松代小学校(全体会会場)
第9講座…信州新町ろうかく湖 音楽のタベ…若里市民文化ホール

第1講座(歴史・自然) 県歌 信濃の国

～歌詞からたどる歴史と地学の旅～

座談会

7月29日(火)

AM



長野市博物館協議会会長 宮下 健司 先生
野尻湖ナウマンゾウ博物館館長 近藤 洋一 先生

前いづな歴史ふれあい館館長 富樫 均 先生
戸隠地質化石博物館研究員 田辺 智隆 先生

県歌「信濃の国」の歌詞には、地形、地質、
風土、産業と、その土地に住む県民の歴史
がみごとに表現されています。その土地に刻
み込まれた信濃人の歴史と知恵を、様々な
視点から読み解き、熱く語り合います。

第2講座(芸能) 自己啓発と落語術について

～他 落語一席～

一般公開



落語家 立川 談慶 師匠
「そんなに悩まなくて、ええじゃないか」クスクスと
笑える落語は、あなたの悩みを優しく肯定して
くれます。落語をまったく知らない人から玄人
まで楽しめる、現代の悩みをスーッと軽くする
「自己啓発×落語術」の新境地！「落語を知
ったら、悩みが消えた」という著者の講演。
(講演+落語一席)

第3講座(教育) 子どもを見る眼

～自分のあたりまえを問い直す～

大阪多様性教育ネットワーク共同代表 土田 光子 先生

7月30日(水)

AM



子どものしぐさや表情、言葉はどのような思
いや現実によって表出してきたものなの
か？何があったのかじっくりと考えてみるこ
とも、「どうしたの？」と問いかけることもなく、と
っさの自分の判断で対応してはこなかった
か…。自分のあたりまえを問い直してみませ
んか。子どもたちは、新しい姿を見せてくれ
るかもしれませんよ。

第5講座(芸術) 鑑賞とは

～『よくみる』ってなんだろう～

長野県立美術館学芸専門員 青山 由貴枝 さん

7月31日(木)

AM



「みる・考える・話す・きく」の4つをキーワード
に、想像力や観察力、コミュニケーション能力
を伸ばす「鑑賞」についてワークを通して学
びましょう。
図工・美術だけではなくどんな教科にも活き
る「よくみる力」を育む方法を考えます。

第7講座(自然科学) 戸隠の豊かな自然に触れる

～地質班・植物班に分かれて～

戸隠地質化石博物館研究員

AM



田辺 智隆 先生 中村 千賀 先生
地質班は戸隠キャンプ場入口まで歩きなが
ら、戸隠・飯縄の地形や地質の違い、湧水が
なぜ湧くのかなどを考えます。
植物班は森林植物園で、植物の生育や成長
などの基本的な生活史、牧野富太郎博士ら
研究者の長野での足跡について解説します。

第9講座(スポーツ) 中山間地域における地域活性

～カヤック・SUPで地域資源を巡る～

信州新町アウトドア
信州新町カヌークラブ

18時



信州新町地区は学校の部活動や、地域のク
ラブスポーツとしてカヌーが盛んな地域です。
ウォータースポーツを通して地域の魅力をお
伝えします。信州新町が発展していくきっかけ
にもなった地域資源「犀川」をカヤック・SUPで
巡ります。

音楽のタベ

一般公開

夢が自分を大きくする
シンガー 木山 裕策 さん



サラリーマンとして働いていた36歳、甲状腺ガンの
発見を機に、自分自身の気持ちと真剣に向き合い、
心に秘めていた歌手になるという夢への挑戦を決
意。オーディション番組で不合格になったが、「子
どもたちに最後まであきらめない姿を見せたい」と異例
の再挑戦を経てメジャーデビューしたエピソードをお
話します。(講演+ミニコンサート)

第6講座(哲学) こどもの世界へ

～童話の森で哲学対話～

長野県立大学ソーシャル・イノベーション研究科 講師



神戸 和佳子 先生
エンデや松谷みよ子などの児童文学に触れ
ながら、森を散策しましょう。童心に帰ると自然
に「問い」が浮かんでくるはず。
そのあとは哲学対話でゆっくり考えを深めま
す。昨年とは別の作品を扱うので、2年連続参
加も歓迎です。

第8講座(歴史) 真田十万石城下町の

伝統文化を体験

エコール・ド・まつしる倶楽部

曲尾 正子 さん 山本 薫 さん 小野里 英一 さん
小林 良行 さん 今井 喜久男 さん

① 真田紐(真田邸) 手織り体験をしてス
ラップを製作し、お持ち帰り頂きます。

①～⑤から
2講座選択

② 古武道(文武学校槍術所) 松代藩
に伝えられた武術の伝承活動
をしています。模範演武の見学と
体験をして頂きます。



③ 投扇興(旧樋口家住宅) 日本の伝統的な扇子
を使った遊びの体験。枕と呼ばれる土台に蝶と
呼ばれる的を立て、蝶に向けて
扇子を投げ、蝶・枕・扇子の形に
よって得点をつけて競います。



④ 松代と童謡(松代小周辺)

松代にかかわりのある童謡の作詞作曲者の作品
のうち10基町内に歌碑が建てられています。
歌碑を巡って、説明をして皆で歌います。

⑤ 松代雅楽(松代小音楽室)

松代雅楽の代表的な曲の演奏を
聞いていただき、打楽器等体験
します。

